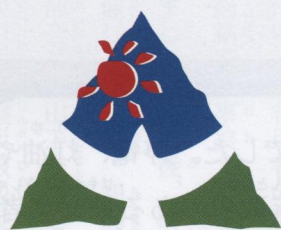


最上ふれあい学園



# とつきび

2011/7

No. 65

発行／最上ふれあい学園  
編集／最上ふれあい学園広報委員会

〒999-6105 山形県最上郡最上町大字富沢4467  
TEL 0233-45-2236(代)・FAX 0233-45-2011  
HPアドレス：<http://www.vega.ne.jp/~mogamifg/>  
Eメールアドレス：[mogamifg@vega.ne.jp](mailto:mogamifg@vega.ne.jp)



「ふれあいの森」

目次

P 2 園長挨拶 障害者支援施設に移行して

P 3 平成23年度第1回保護者研修会・園内研修会

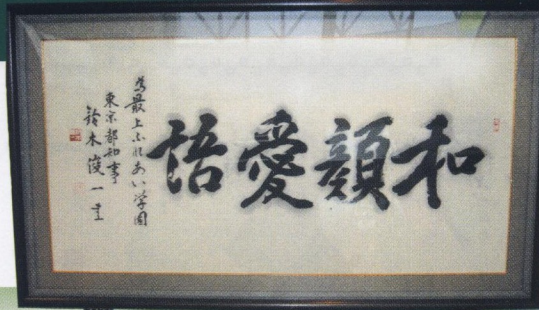
P 4～5 スポーツフェスタ・フォトギャラリー

P 6 職員紹介・ボランティア・寄贈・行事予定・編集後記



こころあたたしせつ  
～心温かな施設づくりを～

えんちやう やま だ きり お  
園長 山田 桐雄



がつ にち ひがしにほんだいしんさい じんしん たてもの ひ がい ていでん とうゆ  
3月11日の東日本大震災については、人身にも、建物にも被害がありませんでした。停電、灯油や  
ガスolin不足に一時はどうなるものかと心配しましたが、食材の確保を始め長年取引のある地元業者  
の万難を廃してのご協力で、利用者にとりましては不便をかけることがありませんでした。地元業者の皆  
さんには、改めて感謝を申し上げます。

がつ しんたいけい しょうがいしゃしえん しせつ いこう いこう ばんぜん き じゅんび ねん  
4月からは新体系の障害者支援施設に移行しました。移行に万全を期するため、準備に3年をかけま  
した。当面は入所支援、生活介護、短期入所、日中一時支援の4事業ですが、その後については利用  
者や地域のニーズに沿った事業展開を図って行きます。

じりつしえんほう かいせい しょうがいしゃきほんほう かいせい そうごうふくしほうせいとい すいしんかいぎとう しょうがいしゃふくしせいど め  
自立支援法の改正⇒障害者基本法の改正⇒総合福祉法制定への推進会議等、障害者福祉制度も目ま  
ぐるしく変わり、行方がまだまだ不透明で、利用者や保護者にとりましては不安でたまらないと思  
います。引き続き厳しい環境にある今年度ですが、この環境に負けないで移行した新体系の障害者支援  
施設としての事業使命を基底に、新事業だけに拘泥することなく、いろいろな事業にチャレンジし、  
利用者の可能性と幸福の実現に全力で努力してまいります。

がくえん きほんりねん わがんあいご へいせい ねん かいえん りねん じつげん む しょうく  
ふれあい学園の基本理念は、「和顔愛語」です。平成2年の開園から、この理念の実現に向けて職  
員と共に取り組んでまいりました。「和顔愛語」の意味する和やかな笑顔で愛情のこもった優しい言  
葉で接することは、言うは易く実践は難しいことですが、職員ひとり一人が人格を高め「和顔愛語」  
の実践に努め、これまで以上に心温かな施設づくりを目指してまいります。ご支援の程よろしくお願  
いいたします。



たう けんめい  
田植えに懸命です



じょしやうだいいしめい  
女子寮大集合



てんき  
いい天気だね

おい でき  
美味しく出来るかな?!

たの  
カラオケ楽しい



# 平成23年度 第1回保護者会研修会が開催される

去る、5月22日東京都飯田橋の研修会場に於いて、23年度第1回の保護者会・職員合同研修会を開催することが出来ました。今年度の研修会については、4月から「障害者支援施設」への移行を前に事業変更に伴う利用契約と研修会の講演会を兼ねて3月12日に計画を予定しておりましたが、3月11日の東日本大震災の発生で、新幹線や交通機関の影響により、5月に延期しての開催となりました。再三の日程変更にもかかわらず、保護者・職員を含め60名の参加がありました。研修会を始める前に、3月までに未契約であった利用者契約会を行い、全利用者の利用契約の締結を無事終えることが出来ました。その後、研修会を開催し、東社協、知的発達障害部会長の山下先生を講師に、東日本大震災被災地の施設支

援の状況説明と「知的障害者福祉の方向性」と題して、「障害者支援施設の重要性についての講演を頂きました。利用者の幸福が、これまで以上に実現できるように保護者会が中心となり、福祉情報やサービスク内容について関心を持ち施設を応援しようと、都内で活躍の福祉関係者や施設長等に講師を招聘し、今回で8回目の研修会を実施することができました。今後の障害者福祉制度の行方が不透明な中で、ますます保護者会と職員の連携がより大切になっていくものと思えます。研修終了後は、別会場にて交流会が開催され、「利用者の笑顔を大切に」の言葉が飛び交い、講師を囲み保護者会と職員も一層の親睦を深め、和やかで有意義な研修会となりました。

副園長 大沼清司



支援プランについての面談の様子



研修会での一コマ



研修終了…なごやかな懇談会



おつかれさまでした

## 東京都共同募金会よりご協力頂きました。利用者の幸福実現の為に邁進してまいります。

ありがとうございます。



★これで気兼ねなくお風呂へはいれます。新しいお風呂です



皆さんの善意です

## 園内研修会 AEDを購入しました

毎年開催している心肺蘇生法を、今回は購入業者の方に講師を依頼し、さくらの職員と共に勉強をしました。園内研修会という形の為、和やかな雰囲気の中、積極的に講習が進みました。ダミーを使用した本番さながらの講習は緊張感もあり、また、質問が飛び交う会場は、熱気あふれる勉強会となりました。施設では、不測の事態に素早く対応できる力が必要です。以前より要望していたAEDを購入し、使用方法を職員全員が周知する事で、より安心な学園生活に取り組みます。(担当 庄司)



AEDです



真剣です!!



大丈夫ですか?!





今年も、最上ふれあい学園のスポーツフェスタが例年通り開催されました。3月11日に東日本を中心に見舞われた大震災の影響で、一時は開催自体が危惧されたが関係各位の御協力の下、500名近くのお客様をお迎えし盛大に開催ができました。テーマは「頑張ろう東北、みんなの元気が希望の光」となり、いつも以上に熱気のこもったスポーツフェスタになりました。生憎、朝から土砂降りの雨や震災での新幹線の遅延等でプログラムの内容を若干変更しましたが、最後の競技まで大きなトラブルもなく無事に終わることが出来ました。自治会副会長の笹崎進一さんの開会の挨拶を皮切りに、富沢保育所、あかから幼稚園の園児による可愛らしいお遊戯は、みんなの目を和ませてくれました。園児の競技後には恒例となっている、開会式とセレモニーが行われました。今年はいくおうじ 英国王子のウィリアム王子、ケイト妃の結婚式をモチーフに、若手の職員を中心に構成や音楽・大道具まで一生懸命に考えて素晴らしいセレモニーを作り上げてくれました。最後の踊りでは、園児や小学生の皆さんも一緒に

第22回 スポーツフェスタ

なって賑やかにセレモニーを盛り上げてくれました。その後の競技でも、小学生と利用者や保護者の笑顔が溢れていました。地域の参加種目には、来賓や同法人施設の利用者の方々も大変楽しんで頂けたようです。お楽しみメニューの昼食の時間は、弁当や焼きそばが大変美味しく、厨房の職員には感謝の一言につきましました。午後は保護者と利用者の競技を中心に最後まで欠ける事無く、自治会会長の遠藤美代子さんの万歳三唱で大団円となりました。

ここに、第22回の歴史を重ねてきたスポーツフェスタが無事に終了出来ました事を、関係各位の皆様にご感謝を申し上げます。今、日本は未曾有の困難に飲み込まれ、どうしても明るい話題に欠ける日々が続いています。このスポーツフェスタに参加して頂いた皆様と共有できた充実した時間は、何物にも勝る一服の清涼剤になったのではないのでしょうか。来年も、このスポーツフェスタで同じ時間が共有出来ます様に、参加して下さった皆様の御健勝をお祈り申し上げます。

企画担当 東海林



親子で楽しく



疾走 !!



整列 !!



万歳三唱



おつかれ様です



どこにしようかな?





ことし おあゆき  
今年は大雪でした



どりよく みの  
努力が実りました



フ ォ ト ギ ャ リ ー

4月

ゴールデンウィークのお出かけのひと コマ みんな車大好きです



きょう い  
今日はどこに行くのかなあ～？



ふたり たの  
2人で楽しくピース



さいこう  
ドライブ最高！



さくら した  
桜の下でハイポーズ



かんおうかい  
観桜会メニュー



こい たいりょう  
鯉のぼり大漁！！



たの  
楽しんでできました



おいしいなあ～おかわり！



こうえん  
ふれあい公園でリラックスタイム





# 転入・新人職員紹介



支援員  
笠原 修一

紅梅荘より10年ぶりに異動となり、利用者・保護者の皆さんを拜見して懐かしく思っています。よろしくお願いします。



介助員  
岸 真澄

4月から紅梅荘より異動になりました。岸 真澄と申します。知的障害者の方々の関わりは初めてで、どう接していいかわからず、不安と緊張でいっぱいでした。しかし、最初の挨拶をしたその日から、私の名前を覚えて下さり笑顔で迎えてくれ、とても安心しました。まだまだ



介助員  
奥山 志乃

不慣れな所もありますが、職員の方々に色々教えていただきながら、利用者の方が安心して楽しい生活を送れるように、一日を精一杯頑張りたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

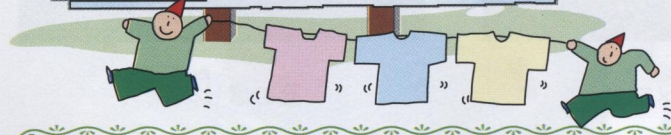
今年4月から最上ふれあい学園でお世話になりました。奥山志乃です。障害者支援施設での仕事は初めてで、不慣れな部分はありますが、先輩方からアドバイスを頂き日々勉強しながら取り組んでいます。一生懸命がんばってまいりますのでよろしくお願いします。

## お祝い出

5月 観桜会  
ゴールデンウィーク特別日課

## 行事予定

- 輪投げ交流会
- 買い物支援
- 夏祭り
- 夏期家庭学習
- 旅行
- 収穫祭



## ボランティア

- \* 手をつなぐ育成会 様 6名
- スポーツフェスタボランティア
- \* 富沢商工会女性部 様 5名
- スポーツフェスタボランティア
- \* 株式会社カキザキ 様 8名
- 清掃・ワックス掛け

## 寄贈

- \* 下山 弥生 様 10kg
- 牛肉



## 編集後記

梅雨の時期も過ぎ、暑い太陽が顔をだす時期になりました。ふれあい学園も新制度に移行し、徐々に体制が整いつつあります。前号発行時に震災があり、この山形には大きな影響はなく、利用者の生活に多少の影響はありましたが利用者全員元気に過ごしております。日本全体が震災により価値観や生活観等、大きく変化しました。心の中で大きく人を思いやる心が芽生えたのではないのでしょうか。分け与えれば余り、ひとり占めすれば足りなくなる。福祉の精神の根幹がここにあると思います。この震災でお亡くなりになった方には心よりお悔やみ申し上げます。震災で不自由な生活をされている方の為にも影響の少なかつた方はその分1割り増して頑張りましょう。

YOU WILL NEVER WALK ALONE  
(貴方は一人じゃない) 貴方の傍らには私たちがついていきます。